



10月22日に「うまいもん甲子園」全国大会に出場する生活科科学科2年生北山さん、大東さん、佃さんに対して大会事務局の企画で「キリンビバレッジ(株)特別調理研修(チャレンジキッチン)」が本校で行われました。協賛会社キリンビバレッジ主催での研修会には、支援いただく会社も含め関係者約20名が来校され、多くの大人が見守る中、具材を調理し、「ねぎもちっとホットク」を完成させる工程を披露、その間にホテル日航プリンセス京都総料理長中笠様にブラッシュ

アップを図るための調理方法、一工夫を指導していただきました。協賛会社も多くとても大きな大会で、生徒たちも驚いたことと思いますが、貴重なご指導をいただき、大会までの1か月間、大いに練習に励み、上位入賞目指して頑張っていました。全国から15校が参加し、11月27日開催の決戦大会に臨みます。具材選びから始まるようで、準備も大変だそうです。せっかくのチャンスをいただいたので、普段の練習の成果を活かし、悔いの残らぬよう力を発揮してください。



10月23日にはバスケットボールウィンターカップ兵庫県予選が行われ、男女バスケットボール部が出場しました。女子1回戦は相生高校との対戦です。なかなか良いところでシュートが決まらず、歯がゆい展開でしたが、試合が進むにつれて点差を広げ、快勝。2回戦にコマを進めました。2回戦は県総体でも対戦した宝塚西高校。総体ベスト4でさらに上位を目指

指すチームとの対戦で厳しい戦いを強いられ、大差をつけられ敗戦。3年生2名はここで、高校での部活動を終えることとなります。練習も含め進路も考えながらしんどい時期もあったと思いますが、よく頑張ってくれました。お疲れ様でした。1.2年生はこの厳しい戦いの中から自分たちに必要なものを感じ取ることができたと思うので、新人戦、来年の総体に向け、目標を掲げ、達成に向けて努力していきましょう。一方男子は、1回戦で県立芦屋高校と対戦。相手のミスに乗じてペースを掴みかけましたが、シュートが思うように決まらず、その間にも相手に先手を打たれ、ペースを逆に掴まれて徐々に離され、敗戦。3年生1名がここで部活動を退きます。お疲れ様でした。男子は、厳しい戦いが続きましたがチームワークで何とか乗り切ってきました。1.2年生も新人戦に向けそのチームワークにさらに磨きをかけ、頑張ってください。お疲れ様でした。



さて、会場には行けませんでしたでしたが、陸上競技部がU18日本ユース陸上に5名の選手が出場してきました。2年山口選手は円盤投で2位に入賞。全国インターハイで優勝した3年生の選手に50cm差で敗れたものの、50mを超え、全国ランキング1位の力は出せたようです。来年の全国制覇に向け、実力を蓄えていきましょう。また、300mHに出場した2年酒井選手が8位入賞。決勝のレースでは先頭を猛追する場面もあったそうで、来年が楽しみになってきました。他の3名(110JH2年西田選手、三段跳2年田中選手、1年藤本選手)は持てる力を十分には発揮できなかったようですが、全国の雰囲気を感じ、来年に向けた取組みを進めてくれると思います。出場できなかった選手も含め、お互いに刺激し合いながら頑張ってください。

いよいよ10月も最終週に入ってきました。新型コロナ新規感染者も0にはなっていませんが少ない数値で推移しており、私たちの生活も特に飲食店関係やイベント関係、旅行関係で制限が解除されてきて、少しずつ元の生活に戻りつつあります。経済を回していこうとするための施策が取られることとなりますが、同時に第6波も12月には到来かとも言われていますので、自分たちで感染防止対策を取ることが求められてきました。生徒の皆さんだけでなく、我々職員も元の生活に戻すために感染防止対策をしっかりと取り、制限緩和された生活になじんでいかねばなりません。学校生活を通常通りにしていくために改めての協力をお願いします。秋の深まりとともに体調を崩しやすい時期にもなります。体調管理にも気を配り、秋を満喫していきましょう。